**中央社保学校　進行表　司会用**

**＜　１日目　＞**

13：00　(曽根・豊田)

全国のみなさん　こんにちは!

　　　　　(　　　　)

ただいまから、第５０回中央社会保障学校from岡山を開校いたします。

５０回目となる記念すべき中央社会保障学校を中央社保協の原点でもある朝日訴訟の地である岡山にて「権利はたたかう者の手にある～朝日訴訟の精神をあらためて学び、暮らしに生かそう」というテーマで開催することとなりました。

この中央社保学校の全体司会となりました。(自己紹介)

　　　　　(曽根・豊田)

どうぞ　みなさんよろしくお願いいたします。

13：0１　(　　　　)

それでは、中央社会保障学校の学校長の安達克郎中央社保協代表委員よりごあいさつをお願いいたします。(Ｗｅｂ)

13：0５　(　　　　　)

つづきまして、現地実行委員会から岡山県社保協の三上雅弘会長のごあいさつです。

13：1０　(　　　　　)

どうもありがとうございました。それではお待たせしました。記念講演に入ります。

　　　　　講演に入る前に皆さんに、２点お願いがあります。

　　　　　まず、1点目は、講演中はミュートにしておいていただくようお願いします。２点目は、講演の後に質疑応答を予定しておりますが、時間に限りがある関係で、ここリアル会場と集団視聴会場でご参加の方は質問用紙が配られていますのでご記入いただき、各会場の責任者の方にお渡しください。また、オンラインで視聴されている方は当日資料に同封しご案内させていただきました質問・フォームにて質問をお書きください。代表して、司会者から質問をさせて頂きます。質問できなかったものも講師にお渡しできるようにします。

それでは、NPO法人朝日訴訟の会会長の則武透弁護士ご登壇ください。皆さん拍手でお迎えください。

**（簡単に則武弁護士の紹介）**

１９６２年　岡山市生まれ

　　 １９９３年　第二東京弁護士会登録

　　 １９９９年　岡山弁護士会に登録替え

　　 ２００６年　岡山弁護士会副会長

　　 ２０１７年　NPO法人朝日訴訟の会会長

　　 ２０２１年　岡山弁護士会会長

それでは「生活保護引下違憲訴訟－朝日訴訟のたたかいの歴史から何を学ぶべきか」ご講演いただきます。則武弁護士よろしくお願いいたします。

14：15 (　　　　　)

質疑応答に入ります。時間も限られておりますので、事務局よりピックアップさせていただいた質問を司会より質問をさせていただきます。

則武弁護士より質問への総括的な回答をしていただきます。則武弁護士、よろしくお願いいたします。

14：30　(　　　　　　)

則武弁護士ありがとうございました。会場の皆さん、全国の皆さん　則武透弁護士に大きな拍手をお願いします。

　　　　　ここで、１５分間の休憩といたします。1４：４５になりましたら、特別報告を開始いたします。

14：45　(　　　　　　)

それでは、再開いたします。

特別報告をしていただく4名の方をご紹介させていただきます。ご紹介させていただいた順でご報告していただきます。

1. はじめに、開催地岡山より、「マイナンバーカードの有無で保育・教育に差別的政策を許さない備前市のたたかい」を備前市市議会議員の中西裕康さんよりご報告いただきます。
2. 二人目に、コロナ禍での介護施設の実態をまとめた「新型コロナ感染拡大第8波緊急アンケート結果」（仮称）を21世紀・老人福祉の向上を目指す施設連絡会事務局の小林浩司さんよりご報告いただきます。
3. 3人目に、名古屋市での国保改善運動を「〇〇〇〇」として、愛知県社会保障推進協議会副議長の澤田和男さんよりご報告いただきます。
4. 最後に、新型コロナの分類引き下げ以降の保健所の実態を大阪府職労・富田林保健所の植村亜由さんよりご報告いただきます。

それでは、備前市市議会議員の中西さんよろしくお願いいたします。

中西さん、ありがとうございました。（一言感想）
続きまして、21世紀・老人福祉の向上を目指す施設連絡会事務局の小林さんよろしくお願いします。

小林さん、ありがとうございました。（一言感想）

続きまして、愛知県社会保障推進協議会副議長の澤田さんよろしくお願いいたします。

澤田さん、ありがとうございました。（一言感想）

 最後の報告となります。富田林保健所の植村亜由さんより公衆衛生・保健所の現場からの報告をしていただきます。植村さんよろしくお願いします。

 植村さんありがとうございました。（一言感想）

16：15 (　　　　　　)

質問に入ります。時間も限られておりますので、事務局よりピックアップさせていただいて、司会より質問をさせていただきます。

　　　　　　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

　　　　　○○さんありがとうございました。

16：30　(　　　　　　　)

皆さん、大変お疲れさまでした。１日目終了の前に、事務連絡を２つ致します。

１つ目は、感想文の提出をお願いいたします。オンラインの方は資料に同封されている指定のフォームより感想文の提出ができますので、よろしくお願いいたします。

２つ目は、明日の開始時間です。明日は10：00に開始いたします。できるだけ５分前には、画面の前に着席をお願いいたします。

それでは、社保学校の１日目を終了いたします。明日お会いすることを楽しみにしています。お疲れさまでした。

**＜　２日目　＞**

10：00　(白石・大坂)

みなさん　おはようございます。

ただいまから、第５０回中央社会保障学校from岡山を再開いたします。

* 可能なら２日目のスケジュールを紹介

この中央社保学校の全体司会となりました。(自己紹介)

　　　　　(白石・大坂)

どうぞ　みなさんよろしくお願いいたします。

 全国の皆さん、1日目にも２点お願いしましたが本日からご参加の方の　ために繰り返します。

　　　　　　1点目は、講演中はミュートにしておいていただくようお願いします。雑音が入ると聞き取りにくくなりますので、よろしくお願いします。

それから、２点目は、講演の後に質疑応答を予定しております。現地会場と集団視聴会場でご参加の方には質問用紙が配られていますのでご記入いただき、各会場の責任者の方にお渡しください。また、オンラインで視聴されている方は当日資料に同封しご案内させていただきました質問・フォームにて質問をお書きください。代表して、司会者から質問をさせて頂きます。質問できなかったものも講師にお渡しできるようにします。

それでは早速「社会保障運動入門～社会保障入門テキストの作成過程の紹介」を始めます。村田先生ご登壇ください。会場の皆さん、全国の皆さん拍手でお出迎えください。

初心者の方はもちろんベテランの方も、あらためて社会保障の基礎を学んでいただこうと、社会保障入門テキスト第1弾・第2弾の作成に尽力していただいた村田隆史先生に講演をお願いしました。村田先生は京都府立大学准教授で社会保障を専門としています。

　　　　それでは村田先生よろしくお願いいたします。

11：30 (　　　　　)

質疑応答に入ります。時間も限られておりますので、事務局がピックアップさせていただいて、司会より質問をさせていただきます。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

では、村田先生より質問への総括的な回答をしていただきます。

12：00　(　　　　　　)

村田先生、ありがとうございました。会場の皆さん、全国の皆さん、村田先生に大きな拍手をお願いします。それでは、これから昼休憩となります。

午後はシンポジウムです。再開は13時です。

　　　　　　　--　※リアル会場の方には、お弁当の案内をする　--

13：00　(　　　　　　)

 それでは、再開します。シンポジウムのテーマは「生活保護基準引き下げ違憲訴訟では何が問われているのか」　コーディネーターを岡山弁護団より森岡佑貴弁護士にお願いしています。森岡弁護士にバトンをお渡ししたいと思います。森岡弁護士、シンポジストのみなさんよろしくお願いします。

※森岡弁護士の判断で途中休憩を必ず入れる

14：45 ※シンポジウム終了

　　　　　(　　　　　)

森岡弁護士、シンポジストのみなさんありがとうございました。

　　　　　そろそろ、中央社保学校も閉校に近づいてまいりました。

　　　　　この２日間で学んだことを、社会で、職場で地域で実践していかなければならないと思います。そこで「行動提起」を、林 信悟 中央社保協事務局長より行います。

14：50 （　　　　　）

 続きまして、現地実行委員会を代表して、岡山県社会保障推進協議会事務局長の森本忠春さんよろしくお願いいたします。

14：55 （　　　　　）

　　　　　最後に、中央社保協を代表して、住江憲勇代表委員より閉会のあいさつをお願いします。

（　　　　　　)

全国の中央社会保障学校受講者の皆さん２日間お疲れさまでした。最後に感想文の提出をしていただいて、卒業となります。集団視聴会場の方は責任者の方にお渡しいただいても結構です。オンラインの方は、資料に同封された指定のフォームよりご記入ください。これにて、第５０回中央社保学校を閉校いたします。また、来年「大阪」でお会いましょう。

１６：00　終了